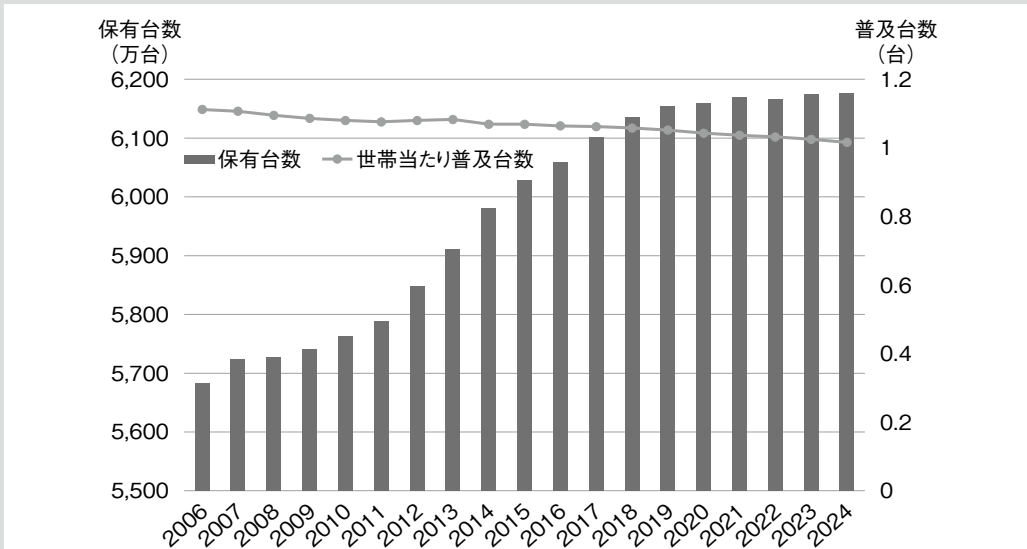


自家用車の世帯当たり普及台数



一般社団法人自動車検査登録情報協会の調査によると、2024年3月末時点の自家用車の保有台数は6,176万2,498台で、1世帯当たり1.016台となった。1996年に世帯当たり普及台数は1.000となり、文字通り「一家に1台」時代を迎えたが、2006年のピーク（1.112台）以降、わずかながら減少してきている。都道府県別では、福井、富山、山形が普及上位3県でいずれも1.6台以上である。世帯当たり1台未満は、東京、大阪、神奈川、京都、兵庫、埼玉、千葉、北海道の8都道府県で、特に東京は0.41台となっている。首都圏や関西圏ほど普及率が低い傾向が見て取れる。

一般社団法人自動車検査登録情報協会による News Release（2024年8月20日付）より作表